

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月26日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6262 URL https://www.pegasus.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 美馬 成望  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部副本部長 (氏名) 金子 貴司 (TEL) 06(6451)1351  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	19,723	34.0	2,300	80.7	2,621	99.8	1,847	78.0
2022年3月期第3四半期	14,722	77.4	1,272	604.9	1,312	306.0	1,037	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 6,115百万円(147.2%) 2022年3月期第3四半期 2,474百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	74.45	—
2022年3月期第3四半期	41.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	42,679	30,758	69.9
2022年3月期	35,133	25,366	70.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 29,818百万円 2022年3月期 24,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7.00	—	13.00	20.00
2023年3月期	—	15.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期の期末配当予想については、現時点で予想困難であることから未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,660	15.4	2,350	27.2	2,360	21.6	1,740	10.7	70.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	24,828,600株	2022年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	17,976株	2022年3月期	17,976株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	24,810,624株	2022年3月期3Q	24,810,624株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、2023年2月7日(火)に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対する活動制限の緩和が多くの地域で見られたものの、中国ではゼロコロナ政策に伴う行動制限により消費の回復が鈍化するなど不安定な状況が継続しました。また、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による物資及びエネルギーの価格高騰などを背景としたインフレの進行ならびに各国の金融引き締め政策による急激な為替変動など、先行きは極めて不透明な状況で推移しております。

当社企業グループの主力事業である工業用ミシン事業におきましては、ロシア・ウクライナ情勢などに起因するインフレの進行などにより、旺盛であったアパレル需要が平常化するのと同時に縫製産業の設備投資も落ち着きを取り戻しました。オートモーティブ事業（前ダイカスト部品事業）におきましては、原材料価格の高騰及び半導体不足などによる自動車産業の減産影響は続いておりますが、営業努力による新規顧客の獲得などにより、業績は堅調に推移いたしました。

このような環境のもとで、当第3四半期連結累計期間の売上高は197億23百万円（前年同四半期比34.0%増）、営業利益は23億円（前年同四半期比80.7%増）となりました。経常利益は26億21百万円（前年同四半期比99.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億47百万円（前年同四半期比78.0%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、2022年4月1日付で報告セグメントの名称を「ダイカスト部品」から「オートモーティブ事業」へ変更しております。

#### （工業用ミシン事業）

工業用ミシン事業につきましては、アジア各地での設備投資が安定的に続き、売上高は150億58百万円（前年同四半期比27.3%増）、セグメント利益は29億46百万円（前年同四半期比51.7%増）となりました。

#### （オートモーティブ事業）

オートモーティブ事業につきましては、新規顧客の獲得及び納期・品質を主とした顧客ニーズに応えることにより、売上高は46億65百万円（前年同四半期比61.4%増）、セグメント利益は3億42百万円（前年同四半期比121.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて55億44百万円増加し、310億17百万円となりました。これは、商品及び製品が21億98百万円、受取手形及び売掛金が21億32百万円、原材料及び貯蔵品が7億67百万円、現金及び預金が3億58百万円、それぞれ増加し、仕掛品が1億44百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて20億1百万円増加し、116億62百万円となりました。これは、有形固定資産が17億68百万円、投資その他の資産が1億49百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて75億45百万円増加し、426億79百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて25億28百万円増加し、92億28百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が15億8百万円、短期借入金が3億89百万円、未払法人税等が3億87百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3億73百万円減少し、26億92百万円となりました。これは、長期借入金が2億93百万円、その他が1億3百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて21億54百万円増加し、119億20百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて53億91百万円増加し、307億58百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が40億65百万円、利益剰余金が11億52百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,773,167	10,131,275
受取手形及び売掛金	5,676,044	7,808,545
商品及び製品	4,675,908	6,874,174
仕掛品	1,063,678	919,295
原材料及び貯蔵品	3,787,567	4,554,984
その他	531,472	771,842
貸倒引当金	△35,551	△42,964
流動資産合計	25,472,287	31,017,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,042,579	5,269,859
その他(純額)	3,470,109	5,011,230
有形固定資産合計	8,512,689	10,281,090
無形固定資産		
	535,822	619,126
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	163,732	174,962
その他	448,970	587,045
投資その他の資産合計	612,702	762,008
固定資産合計	9,661,215	11,662,225
資産合計	35,133,503	42,679,378
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,396,454	3,904,571
短期借入金	2,620,705	3,009,810
未払法人税等	206,741	594,229
賞与引当金	163,041	130,951
その他	1,313,567	1,589,023
流動負債合計	6,700,511	9,228,585
固定負債		
長期借入金	1,556,909	1,263,585
退職給付に係る負債	509,426	532,660
その他	999,692	895,879
固定負債合計	3,066,028	2,692,125
負債合計	9,766,540	11,920,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,988,857	2,988,857
利益剰余金	16,928,634	18,081,076
自己株式	△5,365	△5,365
株主資本合計	22,167,680	23,320,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,455	13,054
為替換算調整勘定	2,353,722	6,419,587
退職給付に係る調整累計額	65,715	65,490
その他の包括利益累計額合計	2,431,893	6,498,132
非支配株主持分	767,388	940,412
純資産合計	25,366,962	30,758,667
負債純資産合計	35,133,503	42,679,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	14,722,163	19,723,917
売上原価	9,970,715	13,044,465
売上総利益	4,751,447	6,679,452
販売費及び一般管理費	3,478,759	4,379,132
営業利益	1,272,687	2,300,319
営業外収益		
受取利息	6,462	20,356
受取配当金	2,343	8,423
為替差益	6,410	357,459
助成金収入	48,737	4,322
その他	33,720	27,323
営業外収益合計	97,674	417,883
営業外費用		
支払利息	52,540	92,220
その他	5,662	4,446
営業外費用合計	58,202	96,666
経常利益	1,312,159	2,621,537
特別利益		
固定資産売却益	11,210	1,369
特別利益合計	11,210	1,369
特別損失		
固定資産売却損	91	6
減損損失	17,906	-
固定資産除却損	-	546
特別損失合計	17,998	552
税金等調整前四半期純利益	1,305,372	2,622,353
法人税、住民税及び事業税	351,951	918,576
法人税等調整額	△120,501	△199,014
法人税等合計	231,449	719,561
四半期純利益	1,073,922	1,902,792
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,359	55,653
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,037,562	1,847,138

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,073,922	1,902,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,199	599
為替換算調整勘定	1,398,522	4,212,139
退職給付に係る調整額	673	△224
その他の包括利益合計	1,400,395	4,212,514
四半期包括利益	2,474,317	6,115,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,377,850	5,913,377
非支配株主に係る四半期包括利益	96,467	201,928

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これにより、四半期財務諸表に与える影響はありません。